

製品安全データシート

【1. 化学物質等及び会社情報】

製品名	: ランエース L-50
会社名	: 花王プロフェッショナル・サービス株式会社
住所	: (〒131-8501) 東京都墨田区文花2-1-3
担当部門	:
電話番号	: 03-5630-7141
FAX番号	: 03-5630-7533
メールアドレス	: ipv@kao.co.jp
緊急連絡先	: 03-5630-7141
推奨用途及び使用上の制限	: リネン用洗剤

【2. 危険有害性の要約】

最重要危険有害性及び影響:

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類できない/分類対象外

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外

急性毒性(経皮) : 区分外

急性毒性(吸入) : 分類対象外(蒸気)

皮膚腐食性/刺激性 : 区分外

眼に対する重篤な損傷

/眼刺激性 : 区分1

呼吸器感作性 : 分類できない

皮膚感作性 : 分類できない

生殖細胞変異原性 : 分類できない

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 分類できない

特定標的臓器毒性

(単回暴露) : 分類できない

特定標的臓器毒性

(反復暴露) : 分類できない

吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性・急性 : 区分2

水生環境有害性・慢性 : 分類できない

GHSラベル要素



絵表示又はシンボル :

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 重篤な眼の損傷
水生生物に毒性

注意書き

【予防策】

: 使用前に取扱説明書入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
環境への放出を避けること。
保護眼鏡/保護面を着用すること。

【対応】

: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。
暴露または暴露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けること。

【保管】

: 施錠して保管すること。

【廃棄】

: 産業廃棄物処理業者に委託する。
水質汚濁防止法などの関連法規に適合するよう廃棄する。

【使用上の注意】:

【3. 組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別	: 混合物	
官報公示整理番号(化審法)	: 有り(原料として)	
官報公示整理番号(安衛法)	: 有り(原料として)	
成分及び含有量		
成分	含有量(%)	CAS 番号

ポリオキシアルキレンアルキルエーテル	非公開	非公開
蛍光増白剤	非公開	非公開
水、その他成分	非公開	
【4. 応急措置】		
吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 暴露または暴露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けること。	
皮膚に付着した場合	: 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 暴露または暴露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けること。	
目に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。	
飲み込んだ場合	: 水で口の中を洗浄し、コップ1~2杯の水を飲ませる。 暴露または暴露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けること。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。	
【5. 火災時の措置】		
消火剤	: 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、乾燥砂、霧状水	
使ってはならない消火剤	: 棒状の水	
特有の危険有害性	: 当該製品は分子中にN、Cl、Sを含有しているため火災時に刺激性、有害なヒュームを発生する。	
特有の消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。	
消火を行なう者の保護	: 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。	
【6. 漏出時の措置】		
人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置 環境に対する注意事項 除去方法	: 作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡、マスク)を着用する。 : 多量の場合、盛土で囲って人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。 : 環境への放出を避けること。 : 少量の場合、吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。 : 多量の場合、周囲への流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。	
二次災害の防止策	: 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。 : 床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となる。	
【7. 取扱い及び保管上の注意】		
取扱い		
技術的対策	: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄ができる設備を設置する。	
注意事項	: 火気注意。使用時に飛散しない対策をする。	
安全取扱い注意事項	: 適切な排気換気装置を使用する。 : 取扱い後はよく洗うこと。 : 適切な保護具を着用すること。	
保管		
適切な保管条件	: 容器を密閉して、直射日光や雨の当たらない、換気の良い場所で保管すること。 : 施錠して保管すること。 : 火気注意。	
安全な容器包装材料	: アルカリ性により腐食する素材を使用しない。	
【8. 暴露防止及び保護措置】		
設備対策	: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄ができる設備を設置する。 : 適切な排気換気装置を使用する。	
管理濃度	: 設定されていない	
許容濃度		
日本産業衛生学会	: 設定されていない	
ACGIH	: 設定されていない	
保護具		
呼吸器の保護具	: 状況に応じ着用	
手の保護具	: ゴム保護手袋	
目の保護具	: 保護眼鏡	
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣	
適切な衛生対策	: 取扱い後は良く手を洗うこと	
【9. 物理的及び化学的性質】		
物理的状态		
形状	: 液体	
色	: 淡黄色透明	
臭い	: わずかな(若干)特異臭	
pH	: 9(原液)	
物理的状态が変化する 特定の温度/温度範囲		
沸点	: 情報無し	

融点(流動点)	: 情報無し
引火点	: 引火点なし
燃烧又は爆発特性	
燃烧又は爆発限界	: 上限: 情報無し 下限: 情報無し
蒸気圧	: 情報無し
蒸気密度	: 情報無し
密度(比重)	: 1.022(20°C代表値)
溶解度	
水溶解性	: 溶解
溶媒溶解性	: 情報無し
n-オクタノール/水分配係数 (log Pow)	: 情報無し
自然発火温度	: 情報無し
分解温度	: 情報無し
臭いの閾値	: 情報無し
蒸発速度	: 情報無し
燃焼性(固体、ガス)	: 情報無し
粘度	: 情報無し
その他のデータ	: 情報無し

【10. 安定性及び反応性】

化学的安定性	: 通常の使用では安定。
危険有害反応可能性	: 情報無し
避けるべき条件	: 情報無し
混触危険物質	: 情報無し
危険有害な分解生成物	: 燃焼すると、刺激性、有害なヒュームを発生する。
その他	: 情報無し

【11. 有害性情報】

急性毒性	
経口	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
経皮	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
吸入	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
皮膚腐食性/刺激性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
眼に対する重篤な損傷/刺激性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: ポリオキシアルキレンアルキルエーテル: 区分1
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器	
製品についての情報:	情報無し
成分についての情報:	情報無し
皮膚	
製品についての情報:	情報無し
成分についての情報:	情報無し
変異原性	
(生殖細胞変異原性)	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
発がん性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
IARC: リストされていない	
NTP: リストされていない	
日本産業衛生学会: リストされていない	
生殖毒性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
特定標的臓器毒性	
一単回暴露	
製品についての情報	: 情報無し

成分についての情報	: 情報無し
特定標的臓器毒性	
一反復暴露	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
吸引性呼吸器有害性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
その他	: 情報無し

【12. 環境影響情報】

生態毒性	: 情報無し
残留性/分解性	: 情報無し
土壌中の移動性	: 情報無し
生態蓄積性	: 情報無し
他の有害影響	: 情報無し

【13. 廃棄上の注意】

"取り扱い及び保管上の注意"の章を参照。
産業廃棄物処理業者に委託する。
水質汚濁防止法などの関連法規に適合するよう廃棄する。

【14. 輸送上の注意】

国際法規制	: 航空輸送はIATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う。
国連分類・国連番号	: 該当しない
国内法規制	: 陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。
輸送の特定の安全対策 及び条件	: "漏出時の処置: 漏出時の措置"を参照。 "取り扱い及び保管上の注意"の章を参照。 容器の破損、漏れがないことを確かめる。 荷くずれ防止を確実にを行う。 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。
緊急時応急措置指針番号	: N. A.

【15. 適用法令】

国内適用法令: 化学物質排出把握管理促進法	該当しない
労働安全衛生法	
労働安全衛生法第57条の2	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
火薬類取締法	: 該当しない
高圧ガス保安法	: 該当しない
消防法	: 該当しない
化審法: 特定・監視・優先評価化学物質	: 該当しない
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない

【16. その他】

引用文献

- ・GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、(社)日本化学工業協会、2012年6月
- ・製品安全データシート(各成分) 各原料メーカー

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。